

2.行く

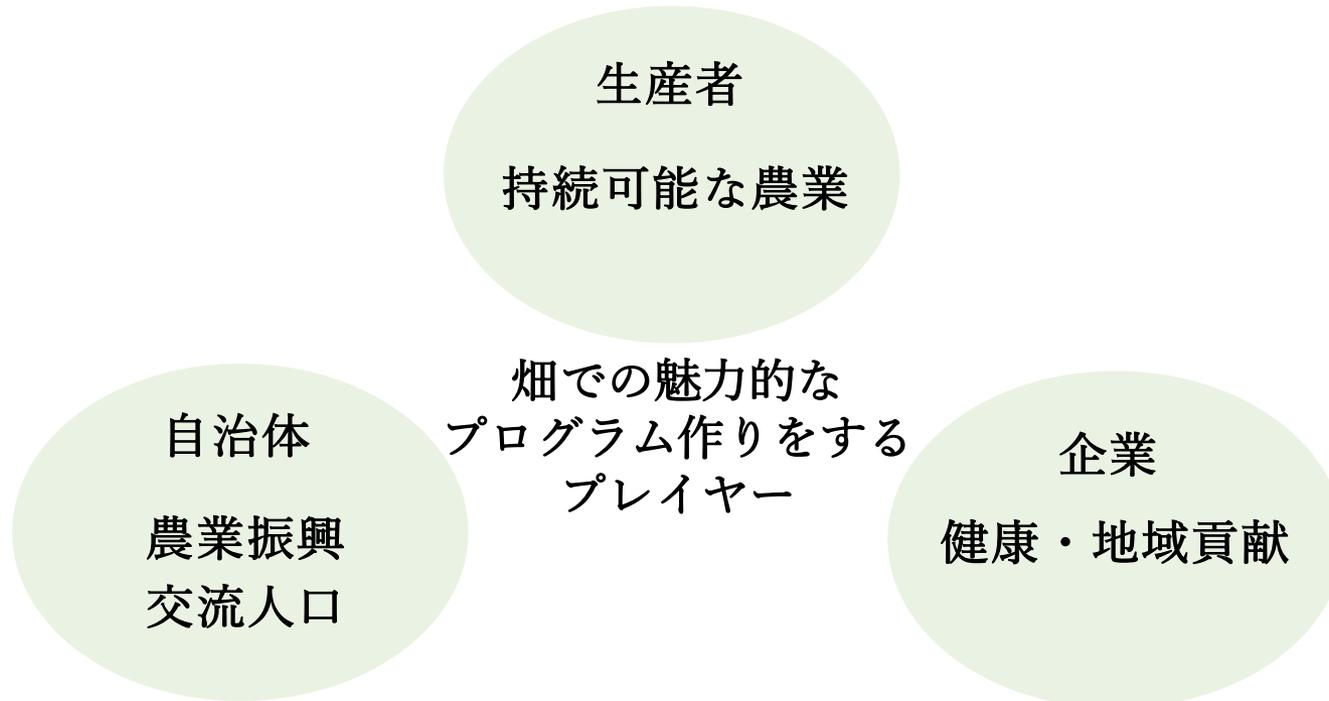


3. 食べる



畑を新たなコミュニティの場として、企業や学校など地域の多様な主体が自ら食べるものを育て料理し食すことで、Well-beingな地域づくりへ

畑を「美味しい」、「楽しい」Well-beingな地域づくりの拠点に
農繁期には、企業や学校が地域の農業の支え手に



農業にエンターテインメント性を！
農業を「楽しい」、「美味しい」健康サービス産業へ！！

一般社団法人Well-being in Natureのご紹介

医は食に学び 食は農に学び 農は自然に学ぶ

ウェルビーイングな社会の実現に貢献していきたいと考えています。

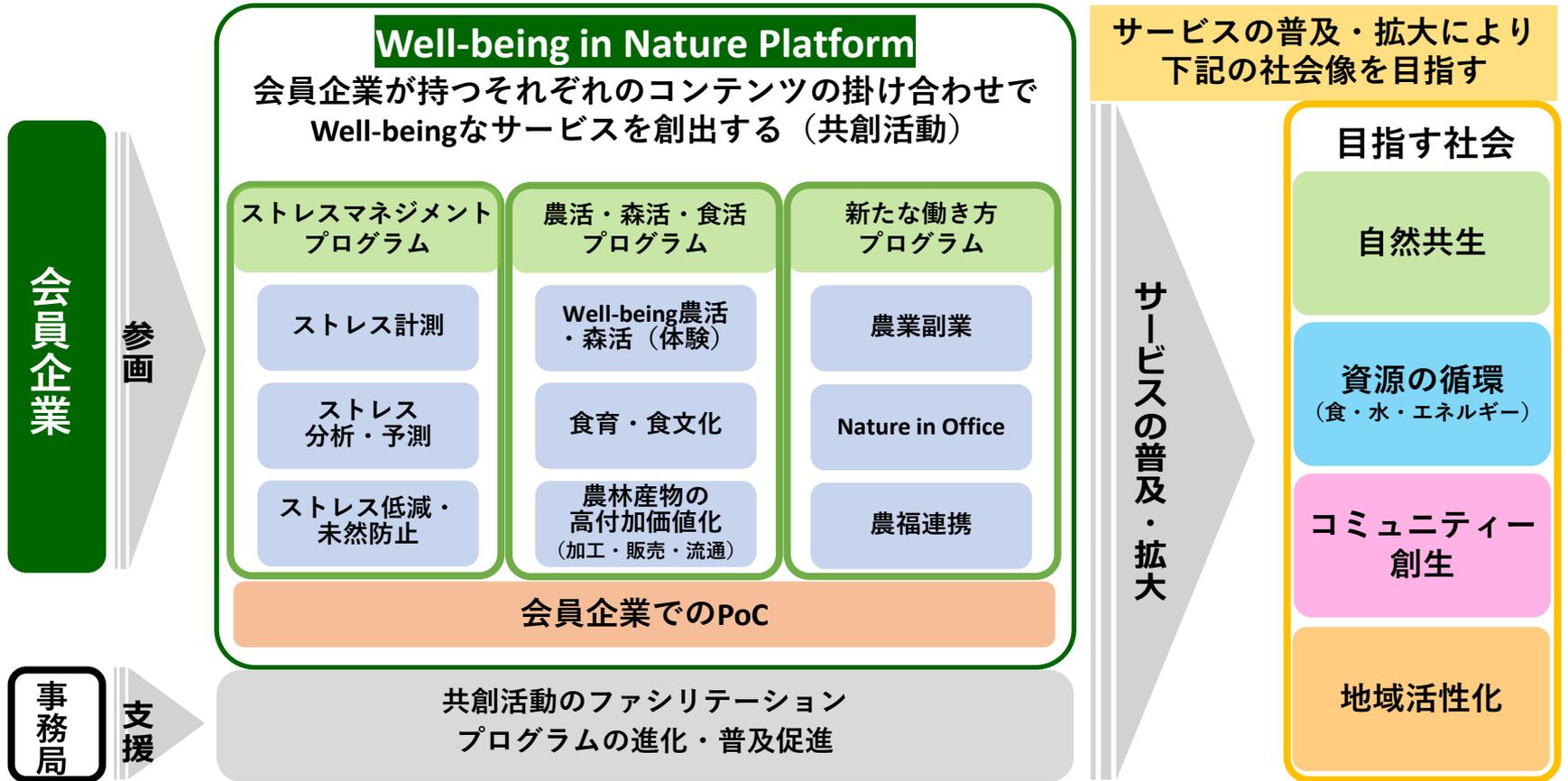


設立目的

- 医農福・産官学連携で「自然と共生し健康で幸福度の高い働き方・生き方」を創造し、地方創生に貢献する。そして、自然と共生した自分らしい豊かな暮らしの実現を目指す。
- 農山漁村の自然と園芸が持つ健康効果を活用した心身ともに健康なワーク・ライフ・スタイルの開発・普及
- ストレス計測技術の研究開発促進とその成果を活用した企業の健康経営サポート
- 健康な食づくりと食育、ならびにフードロス・フードマイレージの最小化に向けた仕組みづくりの促進



Well-being in Nature Platform



Well-being in Nature Platform

会員企業が持つ強み・コンテンツと興味の方向性

ストレスマネジメントプログラム

ストレス計測

- イブケア
- (順天堂大学：千葉先生)
- BG (環境ストレス)

ストレス分析・予測

- イブケア
- 日本生命
- (順天堂大学：千葉先生)

ストレス低減・未然防止

農活・森活・食活プログラム

Well-being農活・森活 (体験)

- パソナグループ
- 日本生命
- ONE SLASH
- バイオマスアグリゲーション
- 自給自足カレッジ
- マイファーム
- BG
- 類設計
- ヤンマーホールディングス
- わくわくパーククリエイト
- JR東日本 (予定)

食育・食文化

- パソナグループ
- KAGOME
- マイファーム

農林産物の高付加価値化 (加工・販売・流通)

- パソナグループ
- TOPPAN
- 幸南食糧
- 宮城ヤンマー

新たな働き方プログラム

農業副業

- パソナグループ
- TOPPAN
- JR東日本 (予定)

Nature in Office

- オカムラ

農福連携

- パソナグループ
- キャピタルブレイン
- ヤンマーホールディングス

Well-being in Nature が考える新たな農業

工業的農法

慣行農法

有機農法

炭素循環農法

自然農法

産業的農法

生産性

機械化

自動化

食料増産

専業

定時定量

均質

自然の制御

自然共生型農法

資源循環

生きた土づくり

農のある生活

自給自足

コミュニティ

食育

健康

自然共生

食料生産を主目的とする
「プロ農業」

農業をすることが主目的の
「ライフスタイル農業」

「自然共生」「持続可能性」「安全保障」に、“Well-being”の観点を加え、新たな農業を推進していく。

Well-being in Nature Service



1. 土壌形成資材

誰もが安心してムリなく
持続可能型農業へシフトできる資材

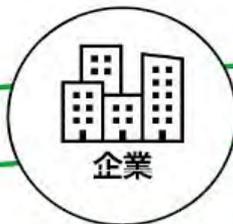
- 持続可能型農業へのシフト
- 農業の経済性の改善
- 人類と地球のウェルネス向上



2. 発展型カーボンクレジット

持続可能型農業の価値を
産業を超えて共有する仕組み

- 生産者の新たな収入
- 生産者・企業のブランディング
- 産業を超えた価値循環の強化・拡大



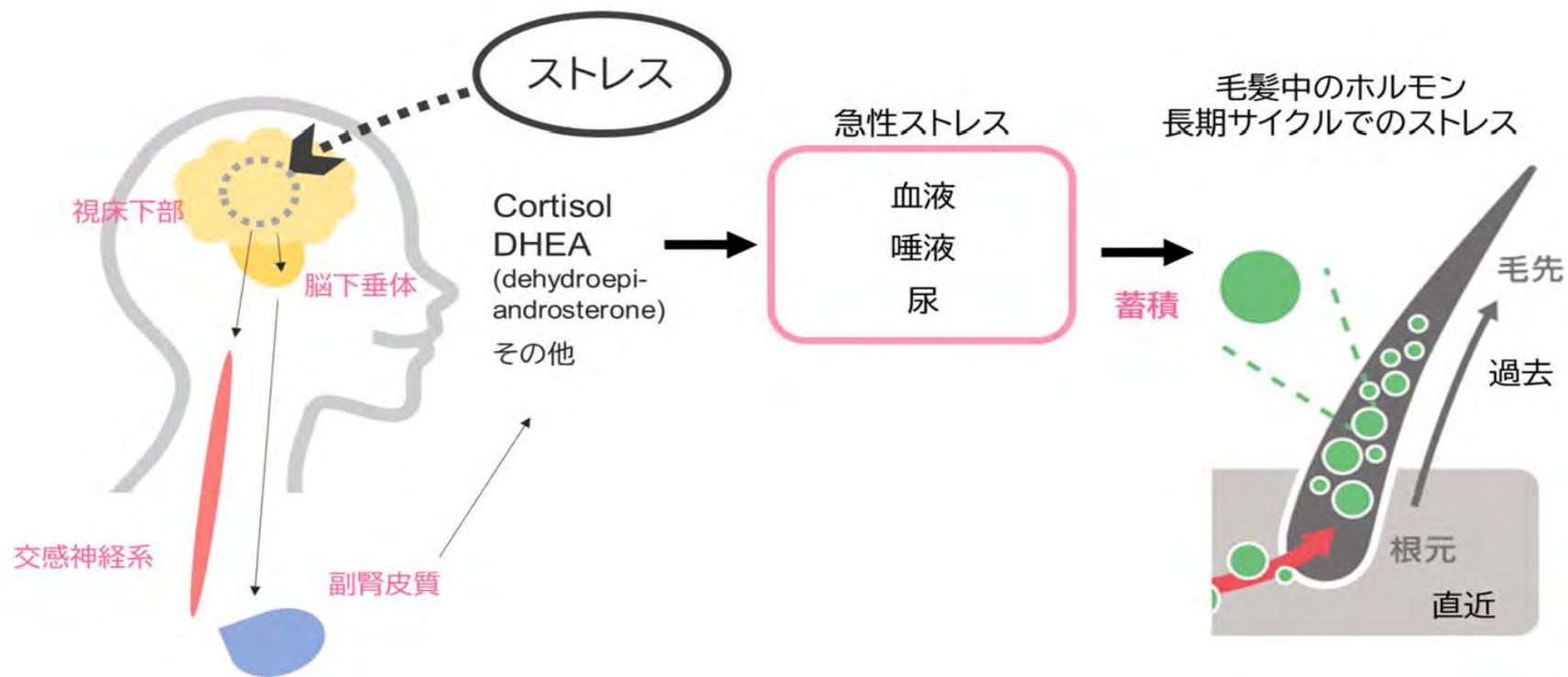
3. あらたな視点の野菜流通

オーガニック野菜の
あらたな価値基準

- 人類と地球のウェルネス向上
- 野菜の付加価値向上
- 農業のブランディング



農山漁村の自然と園芸が持つ健康効用を評価できる仕組み



顧問



顧問 石川善樹

予防医学研究者、博士（医学） 1981年、広島県生まれ。東京大学医学部健康科学科卒業、ハーバード大学公衆衛生大学院修了後、自治医科大学で博士（医学）取得。公益財団法人 Wellbeing for Planet Earth 代表理事。「人がよく生きる（Good Life）とは何か」をテーマとして、企業や大学と学際的研究を行う。近著は、フルライフ（NewsPick Publishing）、考え続ける力（ちくま新書）など。

Twitter:@ishikun3

顧問 長野麻子

愛知県安城市生まれ。岡崎高校、東京大学文学部フランス文学科卒。
1994年に農林水産省に入省し、林野庁企画課、フランス留学、バイオマス・ニッポン総合戦略検討チーム、国際調整課、郵便通出向、水産庁水産経営課、食品環境対策室長、大田官房報道室長、新事業・食品産業政策課長などを歴任。2018年から3年間林野庁木材利用課長として、木材利用を促進するため「ウッド・チェンジ」を各地で呼び続ける。豊かな森を次代につなぐことを勝手に天命と感じ、2022年6月に早期退職。同年8月に日本の森を盛り上げる株式会社モリアゲ (<https://moriage.jp>) を設立。



顧問 都築富士男

大学卒業後ダイエーに入社。アメリカ企業とダイエーの合弁会社の取締役就任。その後、コンビニエンス・ストア・ローソンの代表取締役就任。倒産寸前のローソンを再建し、当時80店舗しかなかった店舗数を、在籍中3000店舗にまで拡大。現在、都築経営研究所 代表取締役として、コンサルティング、企業顧問、講演などを中心に活躍中。2020年、一般社団法人SDGs ソーシャルデザイン協会を立ち上げ、様々な社会課題解決の仕組みを作り遂行していく日本企業の道標となるべく活動を開始。2021年には「SDGs 志国連合国」を建国し、人口減少、高齢化が進む四国の活性化と取り組んでいる。

顧問 前川 守

1958年2月17日鳥根県出身。東京大学文学部第4類社会学科卒業。東大文学部社会学科在学中に国家公務員上級甲種試験（経済）を受け、1982年 経済企画庁入庁。旧経済企画庁と内閣府で数々の職務を歴任し2018年に退官。現在はヤンマーホールディングス株式会社顧問。

